



令和 6 年 1 月 9 日 (No. 9)

小金井市立南小学校

TEL 042-383-1149

くじらぐも 042-385-6310



学校 HP

つながりを大切に

校長 檀原 延和

例年より長い冬休みが終わり、学校に元気な子供たちの声が戻ってきました。9日朝、昇降口で子供たちを迎えると、「おはようございます。」や「今年もよろしくお願いします。」などと、明るく元気な声がこぼれ、とても嬉しくなりました。

今年の干支は「辰」です。辰年は、新しいことを始めると成功するとか、これまで準備してきたことが形になるといった縁起のよい年だと言われています。子供たち一人一人が、新たなことに挑戦したり、自分のめあての達成に向かって成長したりすることのできる年となるよう、教職員一同、力を合わせて取り組んで参ります。令和6年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

早速ですが、今週12日から開校50周年記念 学習発表会(展示)が開催されます。子供たちの発想力を生かして制作された作品が、体育館や廊下などに所狭しと展示されます。子供たちや教職員、地域の授業協力者や総合学院テクノスカレッジの方々にもご協力いただきながら展示の準備を進めています。保護者鑑賞日の13日午前中には、6年生が「南小学芸員」となって、各作品の解説をします。また、10時から、中庭で、1年生による「竹の精霊バンブー族」のミニパフォーマンスが行われます。ぜひ、足をお運びいただき、子供たちや作品からパワーをもらっていただくとともに、励ましのメッセージを伝えていただければ幸いです。

さて、元日に能登半島地震が発災し甚大な被害が生じました。被災された方々に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、避難生活をされている方々のご無事と安全、必要な支援が少しでも早く届きますことを心より願っています。今回の大地震の様子をテレビで見ていると、改めて大地震の恐ろしさを感じ知らされました。

学校では、地震や火事などの災害に備えて、授業中や休み時間など様々な場面を想定した避難訓練を毎月実施しています。また、保護者や地域の方々と連携した訓練として、震度5以上の地震が発生した場合と東海地震発生の警戒宣言が発令された場合に行う引き渡し訓練を5月に実施しました。7月には、PTA家庭教育学級の取組として「南小に泊まろう!力を合わせて楽しくチャレンジ」を行いました。8月には、前原一丁目、二丁目町会を中心に南小学校避難所宿泊訓練を行いました。11月には、市の総合防災訓練の一環として、南小のプールや野川、防火水槽の水を利用した放水訓練を武蔵野公園で行いました。また、体育館東側通路には、昨年度10か所のマンホールトイレが設置されました。今回の、地震による被害状況や避難所の様子から、トイレの確保や衛生管理をはじめ、様々な備えや訓練がとても大切であることをあらためて認識することができました。

しかし、こうした備えがあっても、発災時にこれらが実際に機能するか否かは、地域住民が日頃から協力し合う関係、つながりが築けているかが重要なポイントになると言われています。本校は、令和4年度にコミュニティ・スクールとなり、学校運営協議会、PTAみなみの会が連携しながら、「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」に力を入れています。開校50周年記念行事もその一環です。地域との連携を深めるという視点では、授業や地域未来塾、放課後子ども教室でも、お箏教室や米作り、茶道、陶芸など、地域のゲストティーチャーを招聘した体験活動を多く取り入れています。さらに、2月10日には、「第2回南小フェスティバル」が開催されます。これは、地域で活動する個人や団体、南小に関わる方たちが、南小に集まって、日頃の成果を発表し合ったり交流を深めたりするイベントです。校庭、体育館を中心にたくさんのブースが出店される予定です。ぜひ、多くの子供たちや保護者、地域の方々に参加していただき、学校だけではできない地域コミュニティや人と人とのつながりを深める機会にしていいただければと思います。